

廿四



三重縣四日市市長就任ノ件
右謹テ奏入

明治三十年十一月三十日

内閣總理大臣伯爵松方正義

内閣

内五ニ〇

十一月三日可

明治三十年十一月卅日

内閣書記官

番

内閣總理大臣

内閣書記官長

三重縣四日市市長就任件奏聞裁可ノ上左ノ
通指令セラルハキ哉

指令按

三重縣四日市市長候補者中從六位酒井禮一市
長就任裁可セラル

十二月可

内

閣

秘乙第五四九号

三重縣四日市市長

就任御裁可ノ件

從六位勲六等

酒井禮一

堀木忠良
三輪猶作

右ハ三重縣四日市市長ハ
ル八月一日ヨリ市制施行シタ
付該市長候補者トシテ
推薦處酒井禮一最適任ト
被存候可付度別紙市會議
裁被為在添謹テ上奏ス

明治三十年十一月廿九日

内務大臣伯爵樺山資紀

内務省

市長候補者推薦上申

四日市市

得點數廿二票

酒井禮一

弘化三年十二月二十四日生

全十四票

堀木忠良

嘉永三年六月十五日生

全

十三票

三輪猶作

天保十四年八月十八日生

右者本市會於議員二十二名出席ノ上
前記三名市長候補者推薦候條此段上申
候也

明治三十年十月三十日

内務省

三重縣四日市市會議長三輪猶作

内務大臣伯爵樺山資紀殿

内
五二〇

203

秘乙第五四九号

別紙三重縣四日市市長就任
御裁可，件上奏書進達久
明治三十年十一月廿九日

内務大臣伯爵樺山資紀



内閣總理大臣伯爵松方正義殿

内務省

204

